

泰澄・白山開山一三〇〇年 記念三年連続講演会

11人の講師が越知山・白山、
そして、泰澄を語る。

平成29年9月23日(土・祝)

講師

本郷 真紹 (立命館大学文学部 教授)

三井 紀生 (郷土史研究家)

山口 賢治 (越知山泰澄塾 塾長)

村上 雅紀 (越前町織田文化歴史館 学芸員)

平成29年10月15日(日)

講師

菅谷 文則 (奈良県立橿原考古学研究所 所長)

やすきひろこ (大和かたりべ会)

横瀬 智也 (大和かたりべ会)

本川 幹男 (勝山市史審議委員会 委員)

平成29年11月18日(土)

講師

杉崎 貴英 (帝塚山大学文学部 准教授)

笠松 雅弘 (福井県立こども歴史文化館 館長)

堀 大介 (越前町織田文化歴史館 学芸員)

※受講は無料で、事前申し込みは必要ありません。

会場 越前町織田コミュニティセンター
主催 越前町教育委員会 多目的ホール
(先着200名)

【問合先】

〒916-0215 福井県丹生郡越前町織田153-1-8

越前町織田文化歴史館

TEL 0778-36-2288 FAX 0778-36-2588

E-mail rekishi@town.echizen.lg.jp

上、朝日観音から見た白山
下、越知山遠景(佐々木英治氏提供)

講演会1 13:00~14:30(90分)

演題 泰澄大師と白山開創
—泰澄和尚伝記の世界—

講師 本郷 真紹 氏
(立命館大学文学部 教授)

白山を開いた泰澄大師、その伝記に即して、古代北陸の宗教文化を考える。

講演会2 14:40~15:50(70分)

演題 越知山大権現の石造物

講師 三井 紀生 氏
(郷土史研究家)

越知山大権現の石造物から神仏習合時代の信仰の様子を追求する。

平成29年
9月23日
(土・祝)

講演会3 16:00~17:10(70分)

演題 泰澄伝承を歩く

講師 山口賢治 氏 (越知山泰澄塾 塾長)
村上雅紀 氏 (越前町織田文化歴史館 学芸員)

泰澄伝承をもつ社寺などは800箇所以上あり、全国に広まる。主要な箇所を写真とともに紹介する。

講演会4 13:00~14:20(80分)

演題 山の信仰のはじまりと修験

講師 菅谷 文則 氏
(奈良県立橿原考古学研究所 所長)

高山の信仰がいつ始まったかはよくわからない。飛鳥時代の末に役小角が奈良県葛城に生まれ、修験的なことを始めたと言われる。白山の泰澄、出羽三山の蜂子皇子などが開山者とされるが、文献史料がないので否定的と言われることも多い。しかし泰澄などがいたということを出発点にする方が遺跡からは論証しやすい。

講演会5 (特別公演) 14:40~15:40(60分)

演題 泰澄伝より十一面観音の
心は母の慈愛なり

演者 やすきひろこ 氏 (大和かたりべ)
横瀬 智也 氏 (大和かたりべ)

日本古来の舞台様式を取り入れた独自の語りと芝居を融合させた舞台。泰澄の物語を泰澄伝にそって泰澄に関わった人物から描く。

平成29年
10月15日
(日)

講演会6 15:50~17:10(80分)

演題 近世の越知山大谷寺と白山平泉寺
—両寺院の経営と参詣者からみた白山信仰—

講師 本川 幹男 氏
(勝山市史審議委員会 委員)

近両寺院の経営や地域との関係、参詣者のあり方を比較検討しつつ、近世的白山信仰の性格について考える。

講演会7 13:00~14:20(80分)

演題 院政期の仏像彫刻史と越前町
—白山信仰の遺品を中心に—

講師 杉崎 貴英 氏
(帝塚山大学文学部 准教授)

平安時代後半から、白山信仰は各地に広がった。当時の彫刻史に越前町の遺品をとらえる。

講演会8 14:30~15:50(80分)

演題 泰澄伝説の研究をめぐって

講師 笠松 雅弘 氏
(福井県立こども歴史文化館 館長)

泰澄伝説成立過程の問題点と今後の課題をいろいろ整理して語ります。

平成29年
11月18日
(土)

講演会9 16:00~17:10(70分)

演題 『泰澄和尚伝記』の成立とその風景

講師 堀 大介
(越前町織田文化歴史館 学芸員)

『泰澄和尚伝記』は、いつ書かれたものなのか。伝記に出てくる風景を確認しながら、その成立について探る。

※講義内容に関しては変更することがあります。
受講は無料で、事前申し込みは必要ありません。

【会場】 越前町 織田コミュニティセンター
多目的ホール (越前町織田文化歴史館
から歩いて5分)

〒916-0292 福井県丹生郡越前町織田36-1
TEL 0778-36-1111 FAX 0778-36-1117

※駐車場が満車の場合は、越前町織田文化歴史館の駐車場をご利用ください。